

## 統合生物委員会（第21期・第7回）議事要旨

日 時：平成21年12月3日（木）16:00～18:00

場 所：日本学術会議5階 5-A（1）会議室

出席者：鷺谷いづみ委員長、北里洋委員、斎藤成也副委員長、西田治文幹事、  
松本忠夫委員、美宅成樹委員、小川保彦事務官

欠席者：今中忠行委員、長谷川壽一委員、長谷川真理子委員

議 事：

- （1）前回議事録案（資料1）を一部修正の上承認した。
- （2）統合生物学委員会の提言「生物多様性の保全と持続可能な利用に関する統合生物学からの提言」について、要旨案（資料2）を鷺谷委員長が提案した。自然史科学分科会と生態科学分科会は特に関係が深いので、分科会を開催し、協議していただくことをお願いすることになった。2010年2月25日開催予定の幹事会に提出することを目標とする。このため、この要旨案のファイルを本委員会の委員に配布し、各分科会で12月25日までに検討してもらうこととした。
- （3）2010年5月22日（土）に兵庫県豊岡市にて開催予定の公開講演会の計画について、資料3をもとに議論した。各委員が発表する講演タイトルを後で委員長に連絡することとした。
- （4）統合生物学分野の大規模研究計画について、資料4-1と4-2および追加資料をもとに議論した。12月開催予定の学術の大型研究計画検討分科会への提出をめざすこととした。
- （5）その他：資料5-1と5-2をもとにして、日本の展望の状況が説明された。

以上